

～自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望に向かう子ども～

- 自ら学ぶ子ども
- 心豊かな子ども
- たくましい子ども

玉っ子

NO10 R5.7.20

文責 校長 佐藤則之

32日間の夏休み

明日から夏休みです。ここ数年間はコロナ禍での夏休みでしたので、子どもたちの活動も大きな影響を受け「思い出に残るような・・・」とはいえ、制約の多い夏休みでした。5月8日以降の感染症法上の分類変更により、罹患した場合の対応等について大きな変更があったことから、「今年の夏休みは旅行に行きます。」「おじいちゃん、おばあちゃんの家泊まりに行きます。」の声も、子どもたちから聞かれます。

感染症への対応策を十分に意識していただきながら、子どもたちにとって有意義な夏休みとなるよう、生活リズムの維持と健康管理に十分ご配慮くださるようお願いいたします。8月22日(火)の第2学期始業式では、お子様が元気に登校してくるのを、教職員一同心待ちにしております。

なお、7月に入ってからRSウイルス感染症やヘルパンギーナ等の感染症が流行しているようです。咳、発熱、鼻水などの症状はかぜや新型コロナ等の感染症と同じようです。やはり、換気、咳エチケット、手指消毒が感染予防には効果的のようです。

校舎の変遷

本校の職員室前の廊下には、校舎の空撮写真や遠景写真が飾られています。明治に建てられた木造校舎の様子を撮影したものやその後に建てられた校舎の写真などがあり、プールや幼稚園の建物の変遷等も知ることができます。今年度、新たに、創立150周年を記念し、6月に撮影した空撮写真が加わります。これらの写真と学校沿革を併せてみていくと、今まで知らなかった玉井小の歴史に気付くことができそうです。これらの写真は、創立150周年記念事業の一つ「記念展示」として、改めて観ていただく機会があると思います。



令和5年6月に撮影した玉井小



明治時代に今の場所に建てられた校舎